

夏休み！バスで行く発見の旅！

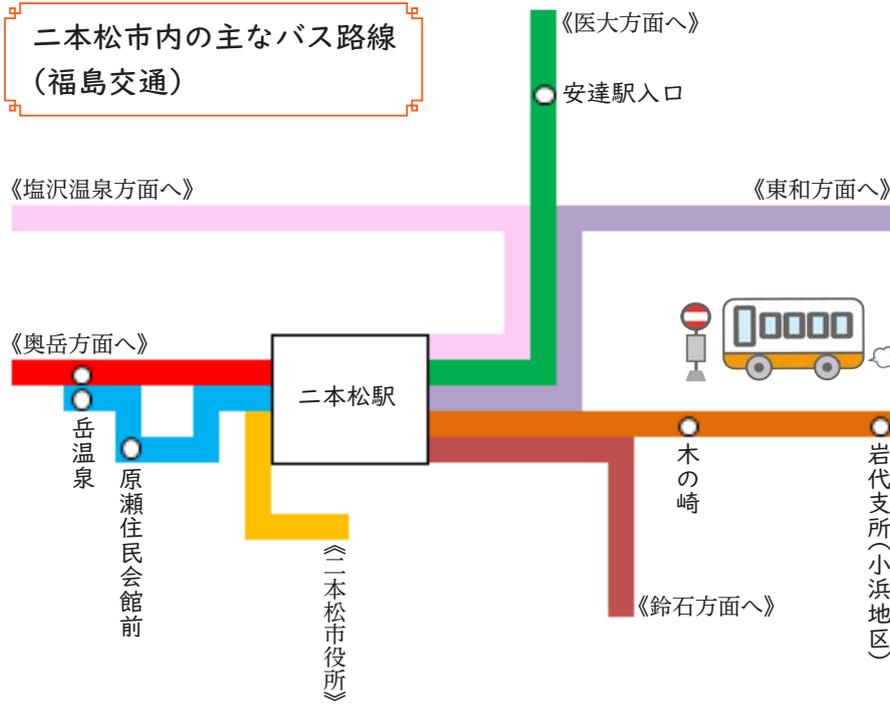
真夏の冒険！



今年も「夏」がやってきました。

バスに乗ったり、歩いたりして、新しい発見の旅に出てみませんか。

今月号では、二本松駅からバスで行くことのできるルートをご紹介します。



小浜方面はここで待ちましょう！



岳温泉方面はここで待ちましょう！



二本松駅入口バス停



二本松駅前バス停

旅の出発地「二本松駅」

「岳温泉」や「塩沢温泉」、「小浜」や「東和」、「鈴石」、「医大」など各方面へ向かうバスが発発するバス停です。

行き先によって、バス停が違うので、「時刻表」をよく見て行き先を確認しましょう。

500年前!

コース① 戦国時代を「知る!」「学ぶ!」

《注意》土日祝日は10:30発の運行がありません。9:20発のバスでお出掛けください。

《行き》 二本松駅入口 → 木の崎 → 岩代支所 《帰り》 岩代支所 → 二本松駅入口
 10:30発 10:39着 11:29発 11:43着 12:40発 12:59着 14:40発 14:59着
 (小人170円 大人340円) (小人200円 大人400円) (小人250円 大人500円)



おすすめスポット!

粟ノ須古戦場

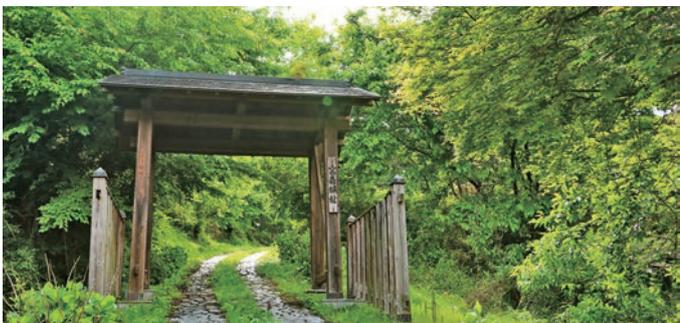
鎌倉幕府の有力御家人として大活躍した畠山重忠の流れをくむ二本松城主の畠山義継が伊達政宗と戦った古戦場の跡。宮森城で政宗の父・輝宗を拉致した義継は、二本松城へ向かう途中、この地で伊達軍と戦い、輝宗とともに生涯を終えました。



ひとあしのばして!

宮森城址

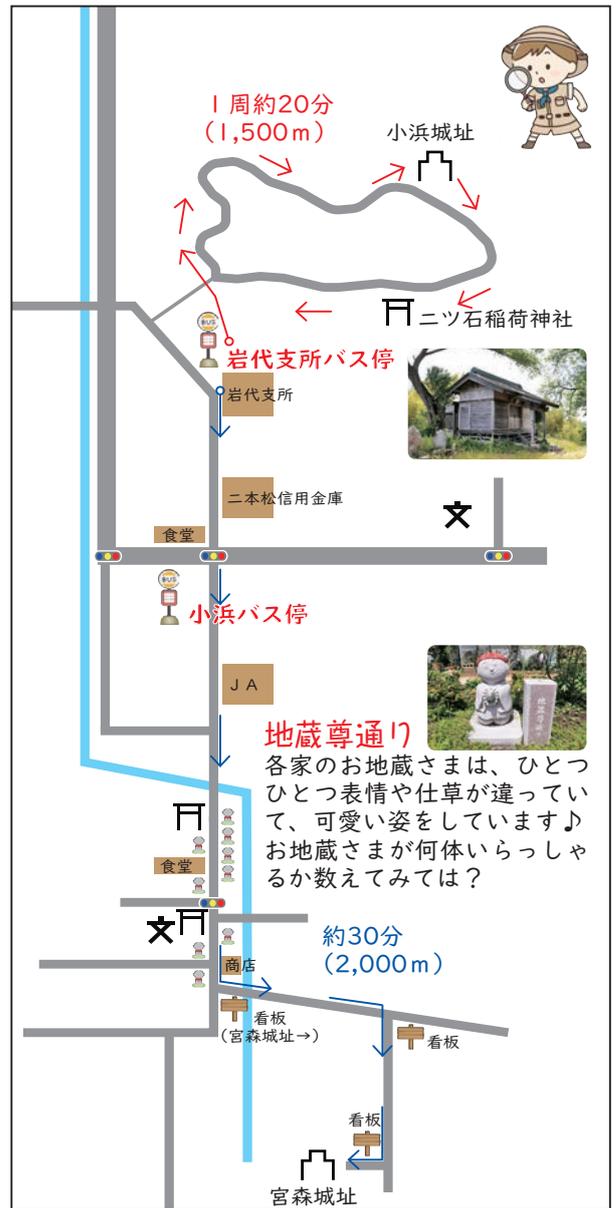
伊達政宗が小浜城に入った後、父・輝宗が宮森城に入城。その輝宗が、二本松城主である畠山義継に拉致された場所。義継は、政宗の追撃に遭って二本松方面の粟ノ須へと向かいました。



おすすめスポット!

小浜城址

小浜城は、若き日の伊達政宗が天下取りを目指して拠点とした城。戦国末期、東北地方屈指の大城郭であった小浜城址は、堀切や曲輪も残されており、現在は本丸跡が史跡公園として整備されています。



地蔵尊通り!

各家のお地蔵さまは、ひとつひとつ表情や仕草が違って、可愛い姿をしています♪ お地蔵さまが何体いらっしゃるか数えてみては?

5,000年前!!

コース② 温泉につかって、縄文時代に「タイムスリップ」

《行き》 二本松駅前 → 岳温泉
 10:13発 10:38着(平日のみ)
 9:28発 9:53着(土日祝のみ)
 (小人250円 大人500円)

《帰り》 岳温泉 → 毘沙門堂 …… 原瀬住民会館前 → 二本松駅前
 12:50発 12:59着 《徒歩》 14:56発 15:10着
 (小人170円 大人340円) (小人160円 大人310円)



安達太良山登山は奥岳バス停から!



(左) 岳温泉バス停 (右) 観光協会



毘沙門堂バス停



原瀬住民会館前バス停

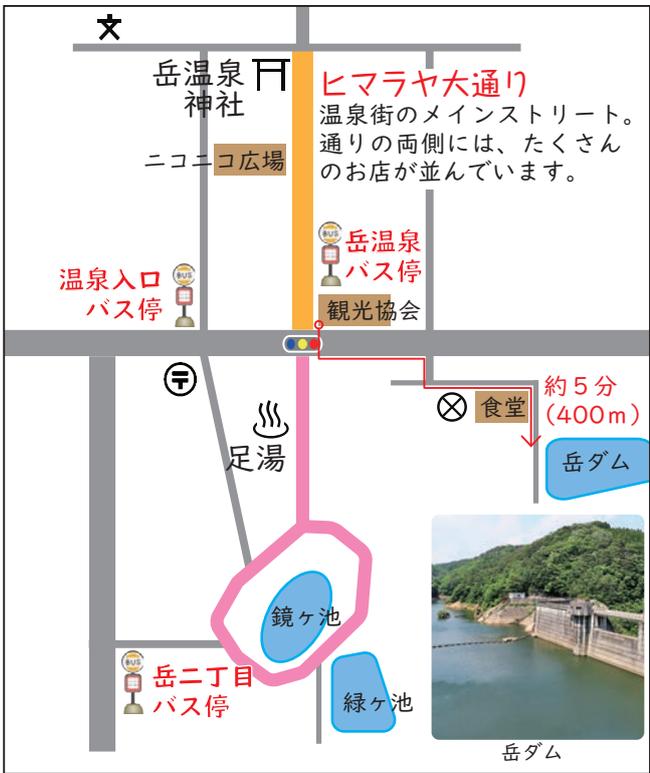
日帰り温泉も!

岳温泉

豊富な源泉より引き湯した、全国的にも珍しい「酸性泉」。不定期(週に1回程度)に行われる「湯花流し」の後、普段は透明のお湯が温泉成分たっぷりの湯花で真っ白になります。



温泉も流れこむ緑ヶ池



おすすめスポット!

岳ダム

田んぼに安定して水を引くため、また、台風などの洪水対策として、1979年に完成しました。ダムの高さは60mで、貯水量は110万m³。500mlペットボトル22億本です。この水は、約11kmの道のりを経て、二本松城にも流れてきています。

ひとあしのばして!

原瀬上原遺跡

昭和43年に発掘調査が行われ、縄文時代中期の竪穴住居跡18軒が検出されました。県内にある縄文時代の住居跡のなかで、最初に集落跡として確認されていて、大部分の住居に複式炉を伴うこと、主柱が3本であることなど、学術上価値が高い重要な遺跡です。現在は、2棟が修復されています。

初めてのバス

バスの乗り方・降り方

福島交通の路線バスは、後ろ乗り・前降り、料金後払いです。
(後ろのドアから乗って、前のドアから降ります。
料金は降りるときに支払います。)



バス停が道路の片側にしかなく、行きたい方向にバス停がない場合があります。
その時は、バス停の向い側でバスを待ちましょう。

1

乗る時



後ろのドアから乗ります。



(現金で料金を支払う場合)
整理券を取ります。

2

降りる時



降りたいバス停が近づいたら、
近くにある降車ボタンを押して
ください。



チャイムと共に、運転席後ろ側
の「つぎ止まります。」が光ります。

3

お金を払う時



整理券を運賃箱に入れます。
※小学生以下の場合
小学生以下であることを乗務員
(運転手)に伝えます。



運賃箱に料金を入れ、前のドア
から降ります。



バスに乗るのが不安な方は、1~2区間の乗車
から初めてみるのも、良いかもしれません(^)/

バスのことで分からないことがあれば、気軽に
運転手さんに聞いて
みましょう♪



市民が主役。

市長からの手紙

よみがえる二本松城

高精細CGで魅力に迫る！

二本松城は、三ノ丸御殿や
新御殿、藩校「敬学館」、役所
の御会所などが建ち並ぶ、素
晴らしく壮大で、日本でも屈
指の規模を誇った城でありま
した。

日本を代表する建築史・城

郭史が専門の三浦正幸広島大

名誉教授が、二本松に伝わる

資料や丹羽家から寄贈された

図面や資料、二本松藩の木工

棟梁であった松田家に残され

た絵図面など、さまざまな図

面や資料を基に復元しました。

CGを作って分かったこと

は、石垣の壮大さです。盛岡

城・仙台城・会津若松城・白

河小峰城と合わせて東北地方

「五大石垣名城」といふべき立

派な石垣です。

2つ目は10万石の城であり

ながら、櫓が一つもなかった

平和で文化的な城だったこと。

江戸幕府に遠慮したためだろ

うと思われま。

二本松城は2つの城から

なっております。ひとつは白

旗ヶ峯の山頂にあり、南北朝

時代の奥州探題・畠山時代の

古城。もうひとつは山麓にめ

ぐらされた石垣が美しい二本

松藩時代の丹羽、10万石の城。

二本松城は、正平元年(1

346)、南北朝時代に畠山

国氏が奥州探題としてこの地

に赴任したことに始まりまし



二本松市長
三保 恵一

た。応永21年(1414)畠山
満泰により城が築かれ、周囲
を圧しましたが、12代義継の
とき伊達政宗の父・輝宗と刺
し違えました。その後、伊達・
蒲生・上杉・加藤と領主が変
わりました。

寛永20年(1643)に丹羽
光重が白河城より10万700
石で入封。慶応4年(186
8)、幕末の激動期に二本松
藩は奥羽越列藩同盟に参加し、
殺到する薩長藩を中心とする
官軍を相手に果敢なる抗戦を
行いましたが、同年7月29日
猛攻を受けて城は陥落。

二本松城は、中世城館と近
世城館、山城と平城が600
年余にわたり同一箇所を営ま
れており、これが最大の特徴
であります。

「甕れ!二本松城」CGで
挑む往時の姿」を「にほんま
つ城報館」で8月28日まで、開
催しています。城主が暮らし
た三ノ丸上段、家老邸、藩校
敬学館跡から発掘調査で出土
した生活用品
等の遺物・絵
図などを展示
し、復元され
た二本松城跡
のCGから往
時の二本松城
に思いを馳せ
てみませんか。



CGで精密に再現された二本松城